

事業活動報告 事業所名 かめおか作業所

1.2016年度 事業所方針
<p>1. 「はたらく」場面を通して、メンバー一人ひとりの可能性を広げる支援を行います。</p> <p>2. メンバーのあたりまえの生活を支えます</p> <p>3. 「誰もが安心して過ごす」ことができる作業所をめざします。</p> <p>4. 「思いや願いに寄り添い」それを共感できる職員集団をめざします。</p>
2.利用者・職員状況について
<p>○利用者：定員50名 現員58名（男性32名 女性26）</p> <p>生活介護41名 就労継続支援B型17名 平均年齢37歳</p> <p>○職員：16名 正規9名 7名（所長1名 主任1名 支援員11名 厨房職員3名）</p> <p>・作業グループ</p> <p>食品加工グループ：漬け物、味付け味噌、生ふりかけなど 12名</p> <p>縫製クラフトグループ：ブックジャケット、ふきん、バッグ、ペンケースなど 14名</p> <p>下請けグループ：お菓子の袋詰め、DM封入発送、箱折りなど 32名</p>
3.実践内容について
<p>支援学校から2名の新しいメンバーが加わり、合計で58名となりました。しかし、1日の平均通所人数は50名から51名です。平均して6人～7人休んでしまう理由は、他事業所と併用利用している、毎日作業所に通う体力がないなど様々です。2016年度の作業会計の決算では100万円以上の黒字となり、春の臨時ボーナスという形で2016年度年間の平均給与の1.65を支給しました。</p> <p>食品加工グループでは、新メンバー1名を加えて、12名の利用者が所属しています。丹亀商品のパッケージとライナップ変更が完了し、委託販売先を増やしています。価格も変更したところ、徐々に売上も伸びています。HACCPは保健所との日程がなかなか合わず、最終の検査がまだ行えていませんが、関係書類はOKをいただいているので、京都府版HACCPの認証はまもなく取得出来る予定です。</p> <p>クラフトグループは昨年度より1名増えて14名になりました。ミル総本社との契約の更新も無事に行い、新たにコーヒーバッグ3万個の発注をいただきました。他にも自主製品のデザイン力を高めて、昨年度以上の売上を目指します。</p> <p>障害程度の多様な下請けグループで、どの利用者もできる仕事を確保するために、何十年もお付き合いのある取引先のお仕事を大切にしながら、昨年度は新しい取引先を1件増やしました。構造化を行いながらわかりやすい作業空間を大切に、メンバー一人一人のペースを大切にしながら支援しています。</p> <p>地域との関わりでは、今年度も蕨田野小学校のコミュニティスクールに参加しています。福祉学習や交流を通して、少しでも小学生の健やかな成長の手助けを作業所の利用者がさせていただく事ができ、利用者の励みになっています。蕨田野自治会との地域との繋がりも大切に、地域の学習会や運動会にも作業所として参加しています。</p>
4.成果と次年度への課題について
<ul style="list-style-type: none"> ・本人と家族の高齢化を進んでおり、やむを得ず生活環境が変化する利用者が増えています。今後も増加の一途です。この地域にある様々な事業所と連携し、利用者の「あたりまえに生きる」を支えていきたいです。 ・昨年度以上の利用者工賃を支給するために、新たな仕事の確保、効率の良い作業空間づくりを検討していきます。